

とうごうトレンド 

「今、この人に会いたい！」

今、東郷町でキラリと輝いている人にフィーチャー！

“センターバックとしてゴール前を守り切る！
日本代表選手になって故郷に恩返しをしたい”

『FC東郷』出身

鵬学園高校3年生

すず き しょう
鈴木 樟さん



東郷町生まれ東郷町育ち。地元『FC東郷』でサッカーと出会い、現在は石川県にある全寮制の強豪校・鵬学園おほとり高校で練習に打ち込む鈴木樟さん。2023年のサッカーU-17日本代表に選出された期待のDFです。

ディフェンスの要として
チームを守り、鼓舞する

184cmの身長を活かしたセンターバックで、ピッチの後方からチームを見渡し、声を掛けて鼓舞する鈴木樟さん。ゴール前を守る責任を「自分が抜かれたら、キーパーと相手選手が1対1になってしまします。センターバックの動き次第でチームの状況が変わるので、失点せず守り切る気持ちで向かっています」と話します。

8月に広島国際ユース、9月にはフランス遠征や新潟国際大会など、U-17日本代表として連戦の日々。フランス遠征ではヨーロッパ3カ国のU-17代表チームと戦いました。

「フランス戦とイングランド

戦に出場して、フランスには負けてしまいました。自分がロングボールに被り、キーパーの邪魔になったことが失点に繋がったので、反省を次に活かします」と振り返ります。

仲間との寮生活で成長
よりステップアップしたい

「寮生活で厳しい環境に身を置きたい」という思いで鵬学園高校へ進学。

「寮は3人部屋で朝6時に起床すると朝食、6時45分から朝練です。授業が終わると4時から6時頃まで練習して帰宅し、9時までに風呂とご飯を済ませ、みんなで掃除をしたら、ストレッチなどで体をケアして就寝です。身の回りのことを自分でできるようになり、仲間にも囲まれて、成長できたと思います」。

将来について尋ねると「やはり日本代表選手になりたいです。東郷町出身の選手が日本代表として活躍することで、地元にも恩返ししたいと思います」と、力強い言葉が返ってきました。

私の元気のモト

土曜日の昼から日曜日の昼までは寮のご飯がないので、外食が楽しみです！仲間と回転寿司やステーキ、お好み焼きを食べたり、親が会いに来てくれたら一緒にラーメン店に行ったりします。



PROFILE ▶▶▶ 鈴木 樟

音貝保育園で年中児の頃「FC東郷」の練習を見て憧れ、東郷小学校時代は「FC東郷」、東郷中学校時代は「ワイヴァン知多(現ワイヴァン)」に所属。進学を機に鵬学園高校がある石川県へ。